

新年のご挨拶

一般社団法人全国高圧ガス容器検査協会
専務理事 佐藤 四郎

新年明けましておめでとうございます。
令和5年の新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます。

ロシアによるウクライナ侵攻が2022年2月24日に始まり、10か月が経ちました。西側諸国の経済制裁の効果も思ったほど効かず、今なお攻撃は続いており停戦の目途は付いていません。ウクライナ戦争はまだまだ長引くのでしょうか。そうした中エネルギーの価格は高騰し、電気料金やガス料金は大きく値上げされております。また歴史的な円安が続き物



価の高騰が進み、食料品や生活用品が値上げされています。円安の要因はアメリカの金利と日本の金利の差であり投機による円安が続いています。石油などのエネルギー資源も輸入に頼っており、輸送コストの上昇も価格に反映されます。こうした円安により物価は上昇を続けており、国民の生活はますます圧迫される心配があります。

またコロナ禍による生活スタイルの大きな変化など業界を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。当協会においてもオンデマンド配信による講習会を計画しておりますが早くコロナの感染が収束することを願ってやみません。

スポーツの方へ眼を向けますと、サッカーワールドカップ(カタール2022)が開催され、日本は強豪ドイツとスペインを破り、グループリーグを首位で突破しました。ドーハの悲劇がドーハの歓喜に変わりました。決勝Tでは今大会で3位となったクロアチアと対戦し延長戦の末PK線で敗れ、又もベスト8の壁を超えられませんでした。しかし一致団結し良く動いたと思います。次のワールドカップではベスト8を目指しましょう。



最後に皆様の益々のご健勝とご発展を祈念し新年のご挨拶と致します。